

p コマンド (数値指定型ポルタメント)

[書式]

p<num>

2 音間を滑らかに移行させながら発音するためのコマンドです (portament/pitch-bend)。シンセサイザー等のポルタメントと同等の処理となっております。

<num> は音程の増分で、設定可能範囲は 0 ~ 255 です。値が大きいほど速く目的の音程に到達することになります。初期値は 0 で、効果オフです。

「p0」または「p」のみを記述すると、効果が解除されます。

トラックの先頭でこのコマンドを使用すると、o4c からの変化となります。

G コマンドと同時に使用することはできません。後に使用したほうが有効となります。

OPM トラックの場合

<num> は半音の 1/64 単位で、この値が 16.384 ミリ秒ずつ加減算されます。

PSG トラックの場合

<num> は周波数レジスタと同じ精度で、この値が 16.384 ミリ秒ずつ加減算されます。

関連

pn コマンド, ポルタメント (音程指定型), G コマンド, #P REV ヘッダ